

共働きのご夫婦に
お送りする

必見情報



vol.2

4回シリーズの
2回目です

共働きの家計管理術

ポイント 1 夫婦で人生の目標 (ライフプラン)を決める

人生の前半(現役時代)と後半(セカンドライフ)を通じて豊かな生活、充実した人生にするためには、それなりの準備が必要になります。しかし今の生活を犠牲にするのでは、長続きしないものです。個々の人生のライフプランに沿って、収入・支出・貯蓄のバランス、現在使うお金と将来のためのお金のバランス、貯蓄と保険のバランスなどの最適化を図ることで人生のマネーバランスを考えてみませんか?



今の生活も充実させ未来も安心できるようにしていくためには、お金を使う目的や貯める目的を定めて、ライフプランを立てることが必要です。ライフプランがあれば、マネープラン(財産計画・予算)も立てることができます。最初はままかでも問題ありません。

ポイント 2 収入に応じ、支出の 管理・記録を役割分担

共働き家計のお金の管理方法は多種多様です。

妻が家計のお金を管理する「妻主導型」

夫が家計のお金を管理する「夫主導型」

それぞれでお金の管理の
役割分担をする「共同型」

夫婦どちらも関与しない「放任型」

最もゆとりを生み出し、家計や財産の管理を効率的に楽しみながら行っている家計は、①夫婦で共通の目的を持ち、②お互いを尊重しながら家計の役割分担をして、③夫婦どちらの視点から見てもガラス張り
で明確な家計管理を実践している家計です。



ポイント 3 家計の見直しの着眼点と実践

家計の見直しを行う際に、大切なことは「継続」することです。継続するために必要なのは「ムリをしたり、生活スタイルや人生の価値観を変えない」ことです。「節約」は時として我慢を伴う辛いものなのでストレスになり、結果的に長続きしにくいこともあります。

任意で契約した各種保険の重複チェック、金利動向を踏まえた貯蓄と住宅ローンの見直し、ライフプランに沿った金融商品の活用など、いわば生活や人生に関する「マネーの知恵」を使って、ムダを「削減」します。ムダの削減は我慢を伴わないので長く継続でき効果も高いです。

※出典/参考 ぐらし塾きんゆう塾(春号)

「ムダの削減」に効果的なものとして、 利用中のローンを(ろうきん)で「おまとめ」を!

金利や期間の見直しで
総支払額がスリム!

1つのローンを「おまとめ」で
月々の支出がスリム!

(ろうきん)に「おまとめ」で
月々の管理がスリム!



利用中のローンを見直すことで、総返済額の削減や返済期間の短縮、月々・ボーナス返済額を抑えることができます。ローンの「おまとめ」で、家計の支出をスリムにしましょう。